

## 感謝の詞

第24回日本心臓血管麻酔学会学術大会が無事終了致しました。本学術大会と致しましては、これまでで最も多い1621名の御参加を頂き、心より御礼申し上げます。この参加者全員に、「見るべき程のことは見つ」と思ってもらえたら大成功ですが、果たして如何でしたでしょうか？

この学術大会プログラムは、各学術委員会からの企画や専門医試験のための企画などに加え、大会長である私の独断による大会長企画から成ります。私の思いが皆様の需要に応えるものであったとすれば幸いに存じます。

社員総会での開会の挨拶で私は以下のように申しあげました。「この学術大会は、教養溢れる心臓血管麻酔専門医の育成を目指します。そして教養とは、あらゆる知識を忘れ去った後に残るものである」と。学術大会が終わった今、皆様方の心に何かが残っていることを希望します。

学術大会への皆様の御支援を重ねて感謝するとともに、今後の皆様の御健勝・御活躍をお祈り申し上げます。

会長 溝部 俊樹（京都府立医科大学 麻酔科）